

2025年4月9日

当社から派遣された第66次南極観測隊員が帰国しました

商船三井マリテックス株式会社（旧 MOL マリン&エンジニアリング株式会社、社長：菊地 和彦、本社：東京都港区）海洋事業部に属する観測技術員中尾眞子が、約 40 日間に渡る第 66 次南極地域観測隊の夏隊隊員としての南極行動を終え、4 月 5 日（土）にオーストラリア・フリーマントルにて南極観測船「しらせ」を下船し、4 月 6 日（日）に帰国しました。



下船直後に撮影した1枚

提供：国立極地研究所

撮影者：JARE66中尾眞子



帰国した本人（左）右は出迎えた当社社員

提供：国立極地研究所

撮影者：JARE66中尾眞子

商船三井グループはサステナビリティ経営の一つとして、海洋・地球環境の保全を掲げています。今回の南極観測隊への当社社員の参加を通じ、国際的な問題である海水面上昇や気候システム変動の解明の一助になることを期待しています。

関連ニュースリリース

・ 2024年11月 6 日付

[当社社員が第66次南極地域観測隊の隊員に決定しました](#)

・ 2025年 3 月 7 日付

[当社から派遣された第66次南極観測隊員が出発しました](#)